

報道各位

新潟市文化政策課

日本マンガ学会第17回大会について（お知らせ）

6月24日（土）25日（日）にクロスパルにいがたにて、日本マンガ学会第17回大会が開催されます。今回のテーマが「マンガとスポーツ」ということで、新潟市出身のマンガ家、小林まこと様をお招きしてのシンポジウムも行われます。

つきましては、取材・広報にご協力いただきたくお願い申し上げます。

記

- 1 名称 日本マンガ学会第17回大会（主催：日本マンガ学会）
- 2 会場 クロスパルにいがた（新潟市中央区礎町通3-2086）
- 3 日時 ①6月24日（土）11:45～18:00
※3階306・307講座室受付まで

②6月25日（日）9:30～16:10
※4階映像ホール受付まで
- 4 内容 別添チラシのとおり
- 5 問合せ先 日本マンガ学会事務局 伊藤 遊
mangagakai@gmail.com 携帯：070-1288-2953

にいがたマンガ大賞実行委員会事務局
（新潟市文化政策課内）担当：田巻・武田
電話：025-226-2566（直通） FAX：025-230-0450
メール：bunka@city.niigata.lg.jp

2017 **6.24^土・25^日**

会場 **クロスパルにいがた**
(新潟市中央区礎町通3-2086)

主催 **日本マンガ学会**

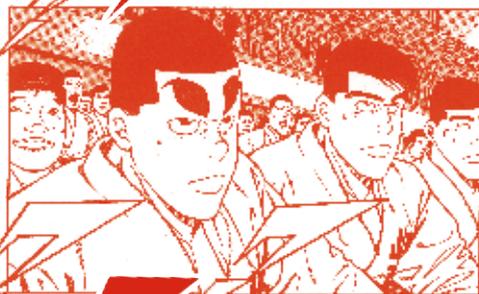
協力 **にいがたマンガ大賞実行委員会/新潟市、新潟市マンガ・アニメ情報館、
新潟市マンガの家、新潟市文化・スポーツコミッション、ガタケット事務局、
JAM日本アニメ・マンガ専門学校**

大会参加費 ●本イベントはマンガ学会会員でなくとも参加できます
●事前申込不要
会員 **1000円**(1日につき) / 一般 **2000円**(1日につき)
学生 **-**(※要学生証提示、大学学部生以下)
1日目: **500円** 2日目: **1000円**
懇親会参加費 一律 **3000円**
合宿参加費 **1000円**(会員のみ)

日本マンガ学会大会
第17回

シンポジウムテーマ

マンガとスポーツ



6/25
シンポジウム出演者

第1部 球技編

石田敦子 [マンガ家]
大武ユキ [マンガ家]
夏目房之介 [学習院大学教授] / コメンテーター
宮本大人 [明治大学准教授] / 司会

第2部 格闘技編

小林まこと [マンガ家]
呉智英 [評論家] /
コメンテーター
吉村和真 [京都精華大学教授] /
司会



スポーツマンガ—
それは、戦後マンガにおいて連綿と受け継がれてきた一大ジャンルであり、今なお発展を遂げている人気ジャンルである。
なかでも、野球やサッカーに代表される「球技」と柔道やプロレスをはじめとする「格闘技」は、二大潮流として多くの作者が手かけ、読者を魅了してきた。実在の選手がマンガに影響を受けたという話もよく見聞する。
スポーツマンガの歴史には、マンガ表現の発達史はもちろん、戦後日本の大衆文化史や精神史を重ねることも可能だろう。

11:45 - 12:45 参加受付
12:45 開会宣言

13:00
研究発表

第1会場

3階 多目的ルーム 2

1-1 13:00 - 13:30

久里洋二の漫画からアニメーションにおける芸術観についての考察
—1950年代～1960年代を中心に

森下豊美
[京都精華大学大学院マンガ研究科]

1-2 13:35 - 14:05

1990年代の少女マンガにおける「過激な」性描写
—すぎ恵美子から新條まゆへの継承と断絶

トジラカーン・マシマ
[京都市立大学大学院文学研究科]

1-3 14:10 - 14:40

90年代末における「ヴィジュアル系」二次創作

鈴木翠
[京都精華大学大学院マンガ研究科]

14:45 - 16:15
ラウンドテーブル

カートゥーンが描く
トランプ米大統領

茨木正治 [司会、東京情報大学]
横田吉昭 [FECO JAPAN]
ロナルド・スチュワート [広島県立大学]

16:25

17:00 - 18:00 総会_第1会場:3階多目的ルーム 2
18:30 - 20:00 懇親会_新潟グランドホテル
20:30 - 22:30 合宿座談会_新潟グランドホテル

9:30 - 10:30 参加受付

10:30

第1部 球技編

石田敦子 [マンガ家/「球場ラヴァーズ」]
大武ユキ [マンガ家/「フットボールネーション」]
夏目房之介 [学習院大学教授/コメンテーター]
宮本大人 [明治大学准教授/司会]

12:30

12:30 - 14:00 昼休み/ポスター発表プレゼンテーション〈3階 302〉

14:00

第2部 格闘技編

小林まこと [マンガ家/「女子柔道部物語」] [1・2の三四郎]
呉智英 [評論家/コメンテーター]
吉村和真 [京都精華大学教授/司会]

16:00

16:05 - 16:10 閉会宣言

連動イベント
新潟市マンガ・アニメ情報館 見学
※会員向け

第2会場

3階 308・309

2-1 13:00 - 13:30

近藤日出造と雑誌『漫画』
—太平洋戦争下の諷刺漫画

小野塚佳代
[京都造形芸術大学文学哲学研究所]

2-2 13:35 - 14:05

「明治ボンチ本」版元の変遷と
その文化的位置
—視覚玩具から児童読物へ

鈴木麻記
[東京大学大学院学際情報学部社会情報学コース]

2-3 14:10 - 14:40

マンガの読みの視線行動と
読み手の個人特性との関連性を探る

和田裕一 [東北大学情報科学研究科] /
三浦知志 [東北大学情報科学研究科] /
窪俊一 [東北大学情報科学研究科]

2-4 14:45 - 15:15

石ノ森章太郎作品における
鼻の描写について

—「サイボーグ009」を中心として

伊藤景 [日本大学大学院芸術学研究科]

2-5 15:20 - 15:50

日本の「三国志演義」
翻案作品における作画資料としての
「三国志演義連環画」

清岡美津夫 [NPO三国志フォーラム]

2-6 15:55 - 16:25

発話の重なりとマンガ表現
—文字テキストの内容・行為の構造と
マンガ表現論の接続

大塚萌
[千葉大学大学院人文公共学府非常勤講師]

第3会場

4階 403

3-1 13:00 - 13:30

日本事情教育における
マンガ表現の利用
—短期留学生を対象とする実践の観点から

池澤明子 [西南学院大学留学生別科]

3-2 13:35 - 14:05

同人誌消費の考察

森島凌 [龍谷大学国際文化学研究所]

3-3 14:10 - 14:40

鶴見俊輔はいかに漫画を捉えたか?
—『漫画の戦後思想』の再検討を通じて

寺田征也 [明星大学人文学部人間社会学科]

3-4 14:45 - 15:15

中国における日本漫画の文法の受容
—中国最初の新型漫画雑誌

『画書大王』をてがかりに
田莎莎
[お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科]

3-5 15:20 - 15:50

〈伝記学習マンガ〉の人物選択と
「有名性」をめぐって

山中千恵 [京都産業大学現代社会学部]

3-6 15:55 - 16:25

〈歴史科系学習マンガ〉の表現に
おける「リアリティ」をめぐって

伊藤遊
[京都精華大学国際マンガ研究センター]

3階 302

ポスター発表掲示

オタクの
ライフスタイルを
構成する因子に
ついての考察
—教育支援に役立つ
新たな心理チェックシート
作成に向けての試案

中川祐志
[六甲カウンセリング研究所]

6.25
12:30
- 14:00

発表者による
プレゼンテーションと
質疑応答



シンポジウム マンガとスポーツ

9:30 - 10:30 参加受付

10:30

第1部 球技編

石田敦子 [マンガ家/「球場ラヴァーズ」]
大武ユキ [マンガ家/「フットボールネーション」]
夏目房之介 [学習院大学教授/コメンテーター]
宮本大人 [明治大学准教授/司会]

12:30

12:30 - 14:00 昼休み/ポスター発表プレゼンテーション〈3階 302〉

14:00

第2部 格闘技編

小林まこと [マンガ家/「女子柔道部物語」] [1・2の三四郎]
呉智英 [評論家/コメンテーター]
吉村和真 [京都精華大学教授/司会]

16:00

16:05 - 16:10 閉会宣言



会場_クロスパルにいがた
(新潟市中央区礎町通3-2086)